

【2005年11月30日】 昨日、根の治療と虫歯の治療で麻酔をかけました。夕方6時半頃に麻酔をしたんですが、朝起きて腫れと痺れが残っています。

Q 昨日、根の治療と虫歯の治療で麻酔をかけました。
夕方6時半頃に麻酔をしたんですが、朝起きて腫れと痺れが残っています。
頬をさわったら感覚はあるのですが、麻酔のせいなのか、歯のせいなのかわかりません。
ちなみに歯の痛さはないのですが、もう一度歯医者に行った方がよいでしょうか？
麻酔のせいだと思うと気になってしまい、メールしました。

A 西新宿歯科クリニック 院長の武末秀剛です。
場所によっては麻酔の針が一部の神経を刺激してしまい痺れが数日残ることは考えられます。また腫れに関しては治療の内容にもよりますので翌日のものであればもう少し様子を見てもらってもよろしいかもしれません。
ですから私が心配なのは一晩経っても残ってるという痺れの方です。
どの部位をどのような理由でどのような術式でまたどのような目的で施術が行なわれたのかというのは術者でなければ分からないことが多いでしょうからその点でご心配のようならやはり予約日の前であってもクリニックの方にお電話していただきその症状を担当のドクターに直接おっしゃっていただきまして、なぜそのような違和感が残ってるのか説明を受けられるとよろしいでしょう。

【2004年6月22日】 ここ2か月の間に2回、一晩ほど、38度前後の発熱がありました。神経の処置をしている歯と関係がありますか？

Q 症状は風邪の様なのですが、鼻やのどの炎症を起こしていると思われる部分が左だけなのです。
神経の処置をしている歯のなにかが原因で、このようなことになる可能性はありますか？
最近、歯医者さんへ行ったのは、約半年前です。

A 西新宿歯科クリニック 院長の武末です。
全く関連が無いとは言い切れませんが、発熱そのものとの関係は薄いように思われます。ご自身で鼻や喉に炎症があるというご自覚があるのであれば、耳鼻咽喉科の領域になります。もちろん歯の根っこの先のう胞などの病気があるようであれば、考えられなくもありませんがまずは耳鼻科にての受診をお勧めいたします。
その後原因がはっきりわからないようであればかかりつけの歯科にてご相談されてもよろしいかもしれませんね。

【2004年9月10日】 神経を抜く際に麻酔を打ったのですが、気持ち悪くなり倒れてしまいました。このような場合、何が考えられますでしょうか？

初めまして。

現在、虫歯の治療をしているのですが、神経を抜く際に麻酔を打ったのですが、気持ち悪くなり倒れてしまいました。

しばらく経って気分が少しよくなったので神経を抜く治療を続行したのですが、麻酔を追加した際にまた気分が悪くなり、治療を中断してしまいました。

Q 先生は気分が悪くなったのを「極度の緊張のためと恐怖心のため」とおっしゃっていますが、果たしてそうなのか。。。とってしまいます。

今は、根っこに少しだけ神経を残した状態で、治療を中断しています。近々、新宿の方に引越すことになってしまい、今の歯医者にはいけなくなってしまうのですが、そのままの状態での歯医者に行っても大丈夫でしょうか？

また、麻酔によって気分が悪くなる場合、何が考えられますか？

昔、何度か歯医者で麻酔をしたことはありますが、気分が悪くなったのは初めてです。すみませんが、よろしくお願いします。

西新宿歯科クリニック 院長の武末です。

担当の先生のおっしゃるとおり、緊張による軽いショック状態になり、そのように一時的に気分が悪くなることは考えられます。その他の原因として考えられるのは組織の微小血管内に麻酔の薬が直接入り込んでしまったという事です。

血中濃度が急激に上昇した事による現象です。その場合数分間、安静にしてただけで元の状態に回復します。麻酔のトラブルで最も深刻なのがアナフィラキシーショックです。

A 有名なのは蕎麦アレルギーやペニシリンアレルギーです。その一種でいわゆるアレルギーです。この場合命にかかわる事もあります。しかし、他の何回も麻酔されていて問題ないのであればこのアレルギーは可能性から除外されますのでご安心下さい。

また、寝不足や風邪気味などで、体力の低下がみられる場合に麻酔を受けられたときにもまれに同様の症状がおこることも考えられます。

どちらにせよ、必ずしも次回の麻酔時に同じような状態になるとは限りませんので、安心して受診されてください。ただし、歯科を変わられる場合は必ずその旨を次の担当医までお知らせください。